

学 ぶ 楽 し さ 無 限 大 !

自由大学通信

Vol.16 平成 19 年 8 月 28 日 発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野市吉祥寺本町 2-5-10 TK 吉祥寺ビル 8F
Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341 <http://www.jiyu-musashino.org/>

- ◎ 共同講演会のお知らせと募集……………p.1-3
- ◎ 前期寄付講座レポート……………p.4
- ◎ 前期寄付講座レポート……………p.4-5
- ◎ 後期寄付講座・後期授業スケジュール……………p.3
- ◎ 事務局から……………p.6

<市制施行60周年記念事業>

2007武蔵野地域五大学共同講演会

「五大学共同講演会」とは、武蔵野地域在住の学識経験者による基調講演と、各大学を代表する講師による全7回の講演会です。全て参加することも、お好きな講演を選ぶことも可能です。なお、基調講演は市制施行60周年を記念して、下記のように2名の方に講演していただきます。武蔵野の文化人による五大学共同講演会で、「学問の秋」を堪能しましょう！

共生の世紀 —地域で生きる、地域に学ぶ—

自由大学履修対象講座 5回以上出席で0.5講座

① 基調講演1

「第二次大戦後の物理学者たち」
日時:11月4日(日) 午後4時30分~
講師:西島 和彦氏
(東京大学名誉教授)
会場:武蔵野公会堂ホール
定員:350名

第二次世界大戦は後世に色々な後遺症を残したが、特に原爆、ユダヤ人問題、冷戦などが相互に絡み合いながら物理学者の世界に深刻な影響を与えた。これらの問題についてドイツ、アメリカ、ロシア、ハンガリーなどで直接見聞した事を述べてみたい。例えば、ナチスと物理学との関係、原爆を介しての日本とハンガリーの意外な関係、パレスチナ人の大学などの問題である。

② 基調講演2

「アジアの離陸と日本」
日時:11月10日(土) 午後6時30分~
講師:篠原 三代平氏
(一橋大学名誉教授)
会場:武蔵野公会堂ホール
定員:350名

戦前アジアは世界からとり残され、低開発の状態がいわば宿命であるかのように思われる時期があった。しかし、今は日本がまず先進国入りし、中国・インドも低開発からテイクオフする状況に突入しはじめ、アジアNIEs、ASEANも急速に成長テンポをはやめている。そして21世紀後半には、アジア経済の先進国化がほぼ確実となろうとしている。この講演では、このアジアの「離陸」を可能ならしめた背景を二、三の角度と考え方から分析してみたい。

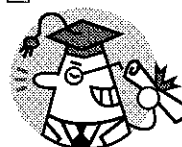
日 時	場 所	講 師	定員
③日本獣医生命科学大学 「自然保護と農業者の役割-自然共生農業への道」			
<p>自然保護への関心が強まっていますが、その担い手については従来から環境保護団体が中心として位置づけられてきました。しかし、自然生態系の保護は春夏秋冬の日常において観察され、保護管理作業が行われることなしには実現されません。農山村における自然保護の主体は農業者であるという新しい理念がEUにおいて進展しています。農業者が自然生態系の知識と保護技術を持ち、「自然共生農業」の担い手となるべきことを考えます。</p>			
11月15日(木) 午後6:00~7:30	日本獣医生命科学大学 C棟501教室	松木 洋一 氏 (日本獣医生命科学大学 応用生命科学部教授)	140名
④亜細亜大学 「古代中国人の共生観-「知音」「知己」を中心に」			
<p>太古の中国の民は、お日様とともに起床就寝し、井戸水を飲み田を耕し、自然と共生していた。しかし文明が進化し社会が発展するにつれて、地域のみならず職業、階層、信条など様々に輻輳的な集団の中での自己の存在意義、位置づけを意識するようになる。彼らにとっての共生とはどういったものであるか、「知音」「知己」の故事を中心に、互いの心、真髓、真価を認めあい、共に生きるという生き方、関係のありようを見てみようと思う。</p>			
11月19日(月) 午後2:30~4:00	亜細亜大学 3号館3100教室	矢嶋 美都子 氏 (亜細亜大学 法学部教授)	400名
⑤東京女子大学 「分けるということ-植物分類学の畑から」			
<p>科学とは、科の学、すなわち分けることを基本とする学問のことです。では、なぜ科学ではものをそんなに熱心に分けようとするのでしょうか。また、われわれが目にするものは本当に正確に分けることができるのでしょうか。ここでは、私が従事している植物分類学、つまり分ける作業がしかに要求されている研究分野の視点から、私が扱っている分類群を引き合いに出しながらこの点を考えてみます。</p>			
11月26日(月) 午後4:35~6:05	東京女子大学 2号館2102室	益山 樹生 氏 (東京女子大学 文理学部教授)	150名
⑥成蹊大学 「QOL(生活の質)と自己実現を考える」			
<p>私たちは、ノーマルな環境のもとで生活し、精神・身体・社会的なニーズを有し、生き方を自分で決め、地域と密接な関係を保ちながら生きたいと願っています。</p> <p>QOL(生活の質 Quality of Life)と自己実現の関連性、質の回復や維持・向上と意識・欲求・願望・意欲の関係、質の低下や減退はなぜ生じるかなどについて、中高年齢期に焦点をあて、脳・からだ・こころの総合的観点から、今後の生き方の参考となる指針の例を提示します。</p>			
12月1日(土) 午前10:00~11:30	成蹊大学 8号館101教室	大久保 洋子 氏 (成蹊大学 文学部教授)	280名
⑦武蔵野大学 「武蔵野市はなぜ「武蔵野市」になれたのか ~地域福祉の発展とその要件を考える~」			
<p>近年、社会福祉を巡る状況は、めまぐるしく変化してきています。この変化の中で、重要視されていることの一つに「自治体の役割」があります。今後の社会福祉において自治体の役割はますます重要となってきますが、そのような時代だからこそ、改めて福祉先進自治体の一つと目されている「武蔵野市」が、どのような取り組みを経て現在に至ったのか、武蔵野市における福祉への取り組みを遡りながら、その到達点と今後を考えたいと思います。</p>			
12月3日(月) 午後1:00~2:30	武蔵野大学 グリーンホール	熊田 博喜 氏 (武蔵野大学 現代社会学部講師)	200名

※詳細は市報10/1号をご覧ください

聴講料：無料

申込み：10月1日(月)~10月19日(金)必着
先着順(定員になり次第締切ります)
※市外の方も申込みます。

主 催：武蔵野地域学長懇談会



一般の方・市外の方も
申込みます。
ぜひお誘いあわせの上
ご応募ください!

【申込方法】

自由大学学生 電話またはホームページより申込み

電話 0422-20-6340

HP <http://www.jiyu-musashino.org/> (トップページ ⇒ 科目一覧「受講申込」)

一般の方 往復ハガキまたは電子申請にて申込み

往復ハガキ

住所・氏名・年齢・性別・電話番号・希望講演番号を明記し、武蔵野地域自由大学事務局「共同講演会」係へ郵送または返信用ハガキを持って直接事務局へ。
※複数の講演をご希望の場合もハガキは1枚で結構です。

電子申請

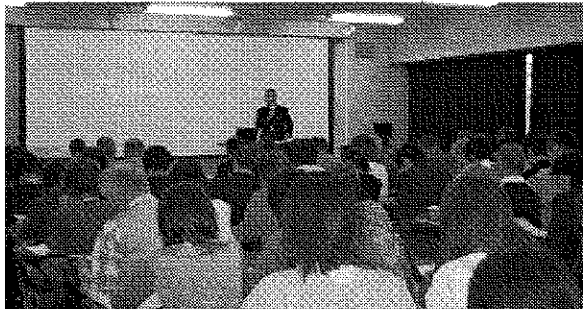
武蔵野市 HP (<http://www.city.musashino.lg.jp/>) から「電子申請」がご利用できます → 10月1日(月)午前9時～19日(金)正午 まで
※現在 Mac、携帯電話からの申請はできませんので、ご注意ください。
※初めてご利用になる方は、「ID・氏名・メールアドレス・利用自治体『武蔵野市』」を登録し、通知される初期パスワードを変更する手続きが必要です。電子申請についてご不明な点は、情報管理課 (0422-60-1805) まで。

前期 寄付講座レポート

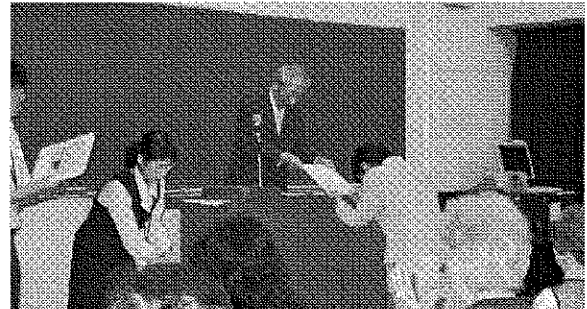
7月11日に日本獣医生命科学大学で修了式が行われました。その様子をレポートします。

日本獣医生命科学大学「自然科学概論」

講座風景



池本学長より修了証授与



「自然科学概論」は人気が高く、定員50名のところ100名のご応募を頂き、大学のご協力により20名定員を増やしての開講となりました。疫学、細菌、遺伝子、DNA、BSEなど最近特に話題のテーマをわかりやすく講義して頂き、修了式では池本学長より9回以上出席した方一人一人に修了証が手渡されました。

後期 寄付講座

9/ 1 (土)～ 中近東文化センター

9/24(月)～ 武蔵野大学

9/25(火)～ 亜細亜大学

9/26(水)～ 東京女子大学

9/26(水)～ 成蹊大学

※ 受講内定の方で、必要書類をまだご提出いただけていない方は、8/31(金)までに事務局へお持ちください。(中近東文化センターを除く)

後期の授業スケジュール

7月で前期の授業が終了しましたが、9月から後期の正規科目が開講します。

後期の授業を履修している方は、後期授業の開始日をご確認ください。

それぞれの大学の後期授業開始日は、

亜細亜大学 9/21(金)～

成蹊大学 9/21(金)～

日本獣医生命科学大学 9/25(火)～

武蔵野大学 9/15(土)～

となっております。

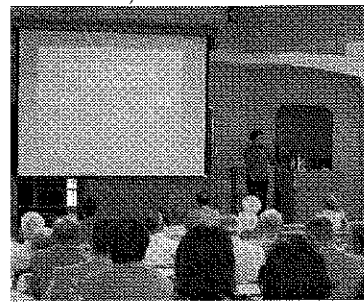


来年2月にも平成20年度の正規科目履修受付を行う予定です。

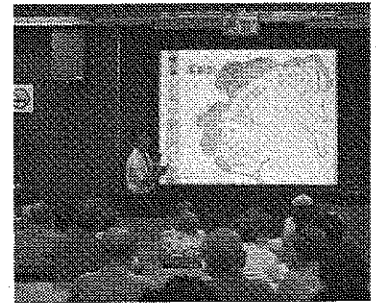
詳しくは1月中旬発行予定の自由大学通信をご覧ください。

教養講座レポート

五大学の講義を4回ずつ、全20回受講する「武蔵野地域五大学共同教養講座」。多彩な講師陣による講座を、各大学をまわって聴講します。それぞれの大学の得意分野をテーマとして行っておりますので、幅広い知識が身につくと共に、「武蔵野地域五大学」のキャンパス・特徴を肌で感じることできる講座です。



東京女子大学



成蹊大学

今年も6月2日に東京女子大学をかわきりにスタートしました。初回は尾尻希和先生による「米州関係におけるアメリカ合衆国～一國主義の源泉と変容～」の講義。米州におけるアメリカの覇権について、図を交えながらわかりやすく説明していただきました。7月7日からは成蹊大学の「生活に密着した理工学と科学技術」。こちらは4名の先生方のそれぞれの専門分野についての講義で、受講生の皆様は大変興味深く聴講されてきました。

教養講座は現在夏休みに入っています。今後この「教養講座」は、9月より武蔵野大学「現代社会の諸問題」、10月より日本獣医生命科学大学「世界の食の安全」、11月より亜細亜大学「東南アジアの現在・未来」と続き、最終回の12月1日に修了式が行われます。

おまたせしました！昨年引き続き・・・ 自由大学講座 2007

総合テーマ「日本文学を訪ねて・源氏物語の人々」

講師：木谷 眞理子 氏(成蹊大学文学部日本文学科 専任講師)

自由大学履修対象講座
4回以上出席で0.5講座

昨年、大変好評だった木谷先生の源氏物語が、テーマを変えて再登場です。今年は源氏物語の作者・紫式部とその登場人物に注目。彼らにまつわる名場面を読みながら、6つの疑問を考えていきます。紫式部に始まり、光源氏・藤壺・紫の上・頭中将・浮舟…魅力的な人物たちの織り成す源氏物語の世界をのぞいてみましょう。

	期 日	サブテーマ	内 容
第1回	9月20日(木)	紫式部はなぜ源氏物語を書いたのか？	紫式部は源氏物語以外にも、和歌や紫式部日記を遺しています。それらを読みながら、源氏物語を書いた理由を探ります。
第2回	9月27日(木)	光源氏はなぜモテるのか？	源氏の周りには多くの女性がいます。彼はなぜモテるのでしょうか。女性を口説く場面を読みながら、その理由を探ります。
第3回	10月4日(木)	藤壺はなぜ源氏の夢枕に立ったのか？	源氏の父からも、源氏からも愛された藤壺。彼女が死後、源氏の夢枕に立つ場面を読み、なぜそうなったのかを探ります。
第4回	10月11日(木)	紫の上の一生は幸せだったのか？	光源氏の最愛の妻、紫の上。その晩年の様子を読みながら、彼女の一生は幸せだったのか考えます。
第5回	10月18日(木)	頭中将は光源氏に勝てないのか？	源氏の親友でありライバルでもある頭中将。彼の登場場面を読みながら、何をやっても源氏に勝てないのか考えます。
第6回	10月25日(木)	浮舟はなぜ出家したのか？	浮舟は入水しようとして助けられますが、その後出家します。入水と出家に至る経緯を読みながら、彼女の心中を探ります。

- 期 日：9月20日～10月25日 毎週木曜日(全6回)
- 場 所：武蔵野地域自由大学交流センター
- 定 員：50名(超えた場合は抽選)
- 申込み：自由大学事務局に電話またはホームページからお申込みください。
- 時 間：午前10時30分～12時00分
- 受講料：無 料
- 締 切：9月11日(火)午後5時

電話 0422-20-6340

HP <http://www.jiyu-musashino.org/> (トップページ ⇒ 科目一覧「受講申込」)

大学公開講座情報

19年度後期

●武蔵野大学 日曜講演会●

自由大学履修対象講座
7回以上出席で1講座(4~7月の講演含む)

回	期日	テーマ	講師
第493回	9月16日(日)	哲学と宗教(仮題)	中村 孝文 氏(武蔵野大学人間関係学部教授)
第494回	10月21日(日)	浄土真宗と戒	龍口 明生 氏(龍谷大学文学部教授)
第495回	11月18日(日)	“中高年の抑うつ”からはじまる新しい人生-寺の中の(寺院の中の)相談室からの報告-	大住 誠 氏(浄土真宗大谷派法閑寺住職、大住心理療法研究所所長)
第496回	12月16日(日)	むかしの子産み・子育てから学ぶ-伝えたい“こころ”と“知恵”-	宮里 和子 氏(武蔵野大学看護学部長・教授)
第497回	平成20年 1月13日(日)	気というまなざし(仮題)	石田 秀実 氏(九州国際大学経済学部教授)
第498回	2月17日(日)	世界史の必修	齋藤 諱淳 氏(武蔵野大学学長)

■時間:午前10時~11時30分(各回とも)

■会場:武蔵野大学グリーンホール

■受講料:無料

■申込み:不要。当日直接会場へお越しください。

■問合せ:武蔵野大学 庶務課 電話 042-468-3114

●日本獣医生命科学大学 後期総合文化講座●

テーマ:「子犬と生活を始めるにあたっての心がまえ」

自由大学履修対象講座
3回以上出席で0.5講座

回	期日	テーマ	講師
1	10月5日(金)	子犬の飼育I ~ワクチンの種類と接種方法	保志 昌子 氏 (共立製薬株式会社営業技術部学術課課長)
2	10月12日(金)	病気と健康~先天性心疾患とともに	小暮 一雄 氏 (所沢愛犬病院院長)
3	10月19日(金)	子犬に反抗期はあるか?	柿沼 美紀 氏 (日本獣医生命科学大学獣医学科教授)
4	10月26日(金)	子犬の飼育II ~ワクチン以外に必要なこと	保志 昌子 氏 (共立製薬株式会社営業技術部学術課課長)

■時間:午後4時20分~午後6時(各回とも)

■定員:100名(先着順)

■受講料:無料

■申込み:不要。当日直接会場へお越しください。

■会場:日本獣医生命科学大学 第一校舎C棟501教室

■問合せ:日本獣医生命科学大学 地域社会生涯学習委員会 電話 0422-31-4151 内線 344

●成蹊大学 後期公開講座●

テーマ:「地球温暖化を考え、行動する」

自由大学履修対象講座
3回以上出席で0.5講座

回	期日	テーマ	講師
1	11月10日(土)	地球温暖化の危機と循環型社会: 文明論の立場から	里深 文彦 氏(東京農工大学大学院教授)
2	11月17日(土)	京都議定書をめぐる国際政治経済	松下 和夫 氏(京都大学大学院教授)
3	12月1日(土)	温暖化防止と環境ビジネス	藤垣 芳文 氏(成蹊大学経済学部教授)
4	12月8日(土)	温暖化防止技術のあり方: 地球のしくみと人類の未来から考える	小島 紀徳 氏(成蹊大学理工学部教授)

■時間:午後1時30分~3時30分

■会場:成蹊大学 8号館101室(第1~3回)

■受講料:無料

3号館303室(第4回)

■申込み:不要。当日直接会場へお越しください。 ■問合せ:成蹊大学 企画運営課 電話 0422-37-3535

事務局からのお知らせ

寄付講座の講義録バックナンバーを無料にて配布いたします

過去の寄付講座で配布した講義録（平成 11 年度～17 年度分）を無料で差し上げます。ご希望の方は事務局までお越し下さい。なくなり次第、配布終了となりますので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。なお、寄付講座のバックナンバーは交流センターで随時閲覧可能です。閲覧用として、各 2 部ずつご用意しておりますので、是非ご活用下さい。

年 度	テーマ	大 学	配布部数
平成 11 年度	環境NPOの現在	成蹊大学	8
平成 13 年度	IT革命と生活	東京女子大学現代文化学部	4 <small>残り</small>
平成 14 年度	現代の地方自治	亜細亜大学法学部	42
平成 15 年度	人間動物関係論 ーヒトと動物の共生社会をめざしてー	日本獣医畜産大学（現：日本獣医生命科学大学）応用生命科学部	33
平成 15 年度	グローバル環境 ー通信、ネットワーク、地球環境の変化ー	成蹊大学	10
平成 15 年度	今日の地方自治	亜細亜大学法学部	21
平成 16 年度	薬・健康と仏教	武蔵野大学	40
平成 16 年度	オリエントの世界を知ろう	中近東文化センター	16
平成 16 年度	最新の地方自治	亜細亜大学	44
平成 17 年度	環境の世紀を生きる感性	武蔵野大学	5
平成 17 年度	明日の地方自治	亜細亜大学	22

■健康診断書について

大学正規科目履修受付（2月）や、寄付講座受講（3月、9月頃）の際に健康診断書を提出いただいています。これは、学生と同じ教室で受講するにあたって結核の有無と健康状態の確認のためです。ご理解をお願いいたします。なお、健康診断書は、受講受付時から1年以内に受診した各市・区の健診や会社等の健康診断結果の写し（胸部レントゲン結果と総合所見があるもの）をもって代えることができます。寄付講座の受講や来年度大学正規科目の履修をお考えの方は、年に1度の健康診断（武蔵野市の基本健診の場合は対象が満40才以上の市民で、職場などで健診を受診できない方。受診は誕生日とその翌月の2か月間です。）を受診しておくことをおすすめいたします。

武蔵野地域自由大学事務局(交流センター内)

〒180-0004

武蔵野市吉祥寺本町2-5-10 TK吉祥寺ビル8階

吉祥寺駅北口徒歩7分（平日 10時～17時）

Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341

E-mail : jiyu-musashino@nifty.com

